

第2回電子カルテ操作研修 報告書

学ぼう！安全に看護を実践するための電子カルテ基本操作

-2025年4月16日、17日に新人看護職員を対象に研修を開催しました-

【目的】

安全で確かな看護技術を提供するための電子カルテ基本操作を学ぶ

【目標】

- 1.医療安全と電子カルテ操作を関連づけて考えることができる
- 2.輸血の受け取りから実施入力、副作用入力まで一連の実施が正しくできる
- 3.正しい手順で都度与薬の実施がパソコンまたは携帯端末でできる



講義

注射と内服の安全管理について、インシデント事例を踏まえながら、ダブルチェックの方法や6Rightなどの実施の意義・必要性を学びました。

眼で見、指でなぞって、
口に出して耳で聞いて確認!

決められたルールに沿って
確認を行うことで、防ぐことが
できるインシデントが多いです



ダブルチェックは
お互いに100%の
気持ちですること
が大事です!

講師：安全管理部
張岳輝子副看護師長

演習

輸血製剤の受け取りから実施までの一連の流れと、服薬管理の正しい都度与薬の手順を講義と動画で学びシミュレーションを行いました。

輸血受け取り→輸血製剤の外観チェック→輸血実施→副作用入力→実施終了入力

ながさきたろうさん
A型+



患者確認の際、患者自身に
氏名と生年月日を答えてもらう



確認の為フルネームと
生年月日を教えてください



講師：医療情報部
高石恭子副看護師長

講師：医療情報部
島田奈緒子看護師

内服の配薬→与薬実施入力→ダブルチェック→服薬実施入力

薬袋1枚ずつ
患者氏名と
指示内容を
確認してから配薬



ながさきたろうさん
4/15朝のお薬でミヤBM錠

ながさきたろうさん
ミヤBM錠

携帯端末に表示された薬と
今から服薬する薬や時間が
合っているか眼・指・口・耳で
確認!



服薬実施は
患者さんが確実に
飲み込むのを見届けて
実施する

講義

『処置実施入力』について、入力の必要性と入力画面などについて学びました

「研修報告書」のご紹介

新人看護職員の指導に携わる部署のスタッフの皆さんが、「新人看護職員が研修でどのようなことを学んだのか把握する」「研修で学んだ内容を、新人看護職員が実践で『できる』ようになるための一助となること」を目的に作成しています。実地指導者、教育担当者に限らず目を通してもらいたいと思っています。新人看護職員と研修の学びを振り返り、支援を考える際にこの報告書をご活用ください!

報告書掲載は [こちら](#)

新人看護師の指導に携わる皆様へ

本研修では、医療安全と電子カルテ・携帯端末操作を関連付けて考えることができるよう演習を通して学びを深めました。今回学んだ内容を一緒に確認し、新人看護職員が引き続き確実に実践できるよう引き続きご支援をお願いします!!